

学校運営委員会だより No.9

委員長 高成田 享
校長 後藤 真司

●1月21日(金) 17時00分～ 第9回 学校運営委員会開催 於：図書館

《出席者》 石原 千都 川西 絵里 杉田 茂 高成田 享 田中 賢一
外山 悅朗 松浦 和輝 後藤 真司
(教員) 小林 保子 浅見 美和 由井 紗子 田渕 翠

(1) 委員長あいさつ

- ・年度の締めくくりの時期に来ています。本日は、学校関係者評価委員会の熊谷委員においていただき、報告書案の説明をしていただきます。校長が作成し学校運営委員会が承認する来年度の学校経営方針について、委員会として要望などを伝えるための参考にしたいと思います。後程、協議します。

(2) 学校関係者評価委員会からの報告 <学校関係者評価委員会 熊谷 典子委員より>

- ・児童・保護者・地域アンケート結果、教職員との意見交換、学校行事や授業の見学を通じて作成中の令和3年度学校関係者評価委員会報告書(案)について、現段階での報告と評価委員会での意見の紹介があり、それを受け質疑がありました。報告書は2月上旬を目途に提出されることになっています。

(3) 学校の現況報告(校長より)

- ・まん延防止等重点措置期間に入りました。教育委員会からの通知を踏まえて教育活動を進めいくことになります。各家庭からも家庭内での感染拡大防止のための対応や感染への不安による欠席(出席停止扱い)の連絡が届いています。3学期が始まり2週間が経過しますが、子どもたちは元気に登校しています。今週は1月のあいさつ週間では4年生があいさつキッズとして活躍しました。日常の生活でのあいさつを継続していきたいと思います。
- ・12月には夏休みから延期となっていた6年生の日光林間学園を実施しました。戦場ヶ原ハイキングは凍結のため見合わせましたが、文化・自然にふれ絆を深める貴重な体験ができました。
- ・正月恒例のどんど焼きは、積雪で校庭が使えない状況となり、今回も中止となりました。
- ・1月12日に5年生の音楽鑑賞教室を体育館で実施しました。2年連続での開催形式でしたが、東京フィルハーモニー交響楽団の弦楽五重奏のすてきな音色を鑑賞することができました。
- ・先週15日の5・6年生の「キャリア教室」では、9組11名のゲストティーチャーの方々から貴重な話を聴き、子どもたちは職業や生き方について興味・関心を広げることができました。
- ・来週28日の新1年生保護者説明会は、昨年度同様に資料配布と個別対応の形式で時間も短縮して実施します。既に計画を立てて案内をしている2月7日からの学校公開期間、2月9日の学び舎の日については感染防止対策の観点から、開催方法を変更して実施することを検討中です。

(4) 教員より ~教育活動・子どもたちの様子・今後の予定など~

- ・感染対策を講じながら教育活動を進めています。今一度、教職員全体で徹底していきます。また保護者には、子ども本人・家族に症状が見られる際には休むよう呼びかけています。
- ・感染対策としての手洗いでは、水が冷たいようで減っているように感じます。声かけをしていきます。2年生の子どもたちは、寒い中でも元気に過ごすことができています。
- ・1年生はこの1年間で大きな成長が見られます。また日に日に成長していることも実感しています。幼稚園との交流、6年生を送る会、入学式などの行事を控えているので成長の機会にしていきたいと思います。
- ・5年生は初めてのキャリア教室でゲストティーチャーの方々からお話を聴きました。とても勉強になりました。現在6年生とともに感想をお礼の手紙にまとめています。

(5) 各委員からの質問・意見と学校の回答【☆：各委員 ★：校長・教員】

☆6年生の日光林間学園では、とても楽しい経験につながったようで、実現できて本当によかったですと思います。千歳船橋参商店街に設置しているバナーフラッグに笹原小と桜丘小の子ど

もたちの絵が使われています。商店街を歩くときには、見上げて見てください。

☆どんど焼きが積雪のため中止になったのは残念でした。3年生の子どもたちの様子を保護者として見守っていますが、3学期になって改善されてきたところもあると思います。5年生と6年生を対象にしたキャリア教室では、子どもたちが講師の話を熱心にメモしながら聴いていたことに感心しました。

☆キャリア教室では、子どもたちが一生懸命に講師の話を聴いているのが素晴らしいと思いました。コロナの影響で、今年もまちつき会が中止になったのは残念です。

☆キャリア教室では、子どもたちの真剣なまなざしが印象的で、講師の人たちも「子どもたちの顔がきらきらしていて、自分たちも勉強になった。」と言っていました。

☆コロナ禍で行事等の制約がある中、学習・学芸発表会、キャリア教室、日光林間学園等を通じて、子どもたちが感動したり知識や経験を得たりしているのは素晴らしいことだと思います。

☆6年生を対象に「薬物乱用防止教室」が予定されていますが、どんな内容なのですか。

★毎年6年生を対象に、体育の保健学習と関連させて実施しています。

☆世田谷区では区民対象に無料で抗原検査キットの配布を始めましたが、学校では児童や教職員への配布予定はないですか。

★宿泊行事参加の際に配布し、検査(任意)を行っています。なお先週から区の方針で、感染の不安がある場合や体調が気になる場合の対応として配付を始めました。個別対応で進めています

☆6年生の教室に学習支援の大学生ボランティアが入っているようですが、その内容と子どもたちの反応はどうですか。

★卒業に向けて落ち着いた学校生活を送ることができるよう、昼の時間帯に入って支援をしていただいている。子どもたちは、気軽に会話を交わしたりアドバイスを受けたりしています。

(6) 協議事項 *学校関係者評価委員会からの報告を受けて意見交換を行いました。

◇今年度の学校経営方針には、教職員の間で課題解決のできる組織体制として「チーム笹原」を充実させることが盛り込まれました。保護者アンケートでは肯定的意見と並んで「分からぬ」という評価が多く、保護者には十分に浸透していないようです。来年度は、校内だけでなく保護者や地域も含めて「チーム笹原」という意識が高まることが重要だと思います。特に、教員と保護者が気軽に意見や情報の交換ができる場をつくることが大事だと思います。

◇「チーム笹原」は、子どもたちを見守り、育てるという共通の目標のもと、保護者や地域、全教職員が協働するチームになってほしいと思います。また、チームが機能するには情報の共有が必要だと思います。

◇コロナの影響で学校公開の機会が減る可能性もあり、担任と保護者との個人面談の機会を増やしてほしいと思います。

◇学校評価アンケートには、学校全体や学年ごとの課題も反映されていると思いますので、来年度の学校の方針にはアンケートを踏まえた改善策が盛り込まれていると実感させるものにしていただきたいと思います。

◇アンケートについては、肯定的な評価ばかりに満足せず、少数であっても保護者や児童の否定的な評価を見過ごさないでほしいと思います。

◇アンケートを見ると、学校は相談しやすい対象と思わない保護者が1年生を除く各学年で3割前後いるようです。相談しやすい学校になる工夫を考えていきたいと思います。

◇児童アンケートでは、6年生の3割近い児童が「学校が好き」と思っていないようです。笹原が好きという気持ちで卒業する子どもたちをできるだけ多くするような運営を心がけていただきたいと思います。

(7) 委員長のまとめ

◇来年度の学校運営について、各委員から要望や意見が出ました。学校経営方針などを作成する際に役立てていただければと思います。

★次回、令和3年度 第10回学校運営委員会の開催について

令和4年2月10日（木）17時00分から <於：図書館>